

第 33 回交通工学実技講習会 開催のお知らせ

当会では、道路の計画・設計に携わる方々で、交差点検討に関する基礎的な技術のスキルアップを目指している方への技術的アドバイスとして、交差点検討に関する技術の講習会(講義及び実技形式)を年2回(夏・冬)開催致しております。

夏季の講習会では「平面交差の計画・設計のマスター」をテーマに、初級者を対象とした少人数の受講者に対し、きめ細かな指導を行いますので、奮ってご参加ください。

1. 日 時：2022 年 8 月 24 日(水)～26 日(金)

2. 会 場：尚友倶楽部会議室 (8 月 25 日, 26 日)
東京都千代田区霞が関 3-3-1 尚友会館 8 階

※8 月 24 日の講義はオンライン(zoom)による受講となります。

3. 講習内容：

「平面交差の計画と設計」についての基礎技術の習得ができるよう、

(1) 講義による基本事項の理解(第 1 日目)

必修の項目である「幾何構造」、「交通容量」、「交通運用」の基本事項について講義形式で分かりやすく解説します。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、第 1 日目の講義のみ、zoom を用いたオンラインによる講義となります。zoom によるオンライン受講が困難な場合は、事前に事務局にご相談ください。

(2) 演習、製図による基本技術の習得(第 2 日目、第 3 日目)

「平面交差の計画と設計」の基礎技術の習得を目標に、具体的な課題に基づいて交通容量計算、交通制御方法の検討、幾何構造の設計を実際に行います。演習及び設計製図を行う際には、経験豊富な技術者が個別に指導します。最後に、各課題に対して講評を行い、質疑応答を通して総まとめを行います。

第 2 日目、第 3 日目の演習および製図は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を施した上で、会場における対面式にて実施します。

4. 参加費：交通工学研究会 会員 88,000 円、特別会員 94,600 円、非会員 110,000 円(いずれも消費税込)

5. 新型コロナウイルス感染防止対策について

本講習会は、以下の通り、新型コロナウイルス感染防止に最大限配慮した上で実施いたします。参加の皆様にはご不便をおかけすることと存じますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

- ・講義(第1日目)は zoom によるオンラインにより実施し、対面講習の時間を削減します。
- ・定員を例年の半分以下として、受講者の座席間隔を十分に確保いたします。
- ・参加者はマスクの着用をお願いいたします。マスクは参加者ご自身でご準備ください。なお、講師・スタッフもマスク・フェイスシールドを着用いたします。
- ・37.5 度以上(または平熱比 1 度超過)の発熱時や体調不良の時は、絶対に無理をせず、出席の見合わせをお願いします。
- ・定期的に会場の換気を行います。適切な換気を実施するため、ベランダの喫煙スペースは利用不可とします。
- ・会場の出入口などに消毒用アルコールを設置します。入室・退室時の手指消毒にご協力をお願いします。

6. 参加申込：7 月頃より、申込方法等の詳細を当会ウェブページでご案内します。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、開催を中止させていただくこともございます。ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

